

会 議 録

☐ 全部記録 ☒ 要点記録

1 会 議 名	第 29 回 姫路市地域公共交通会議
2 開催日時	令和 8 年 6 月 25 日（木曜日） 10 時 00 分から 11 時 20 分まで
3 開催場所	姫路市総合福祉会館 5 階 第一会議室
4 出席者名	出席者 委員 阿部尚之、石澤剛士、岩田稔恵、雲丹亀和博、大塚保洋、小澤悠、神澤淳、北川博康、清瀬真紀子、栗原岳志、笹岡俊雄、正司健一、高橋篤志、高原学、種谷康、橋本正生、長谷川之也、半澤英明、平馬文博、山本真也 以上 20 名（50 音順 敬称略） 出席者 オブザーバー 小玉嗣人、増山剛 事務局（地域公共交通課） 井澤部長、高井課長、田中課長補佐、緒方係長、中堀主任、西尾主任、大西主任、杉尾主事、川中主事
5 傍聴の可否及び傍聴人数	傍聴可、傍聴人 0 名
6 議題	(1) 姫路市総合交通計画の事業評価について (2) 令和 8 年度姫路市地域間幹線系統確保維持計画の変更について (3) 令和 9 年度姫路市地域間幹線系統確保維持計画の策定について (4) 令和 9 年度地域内フィーダー系統確保維持計画の策定について (5) コミュニティバス溝口お買い物便のルート変更等について 【報告事項】 ・ 姫路市地域公共交通会議離島航路分科会の審議結果について ・ 地域公共交通燃料価格高騰対策支援について ・ 南西部地域における路線バスのあり方について
7 会議の全部内容又は進行記録	詳細については別紙参照

事務局	定刻になりましたので、只今より「第 29 回姫路市地域公共交通会議」を開催いたします。本会議の開催にあたっては「姫路市地域公共交通会議規則」第 6 条第 2 項の規定により、委員の総数の半数以上の出席が必要とされております。 本日は 20 名の皆様に出席をいただいておりますので、本会議が成立していることをご報告させていただきます。 また、本会議は会議規則第 6 条第 4 項の規定により、公開することとなっておりますので、ご了承いただきますようお願いいたします。 【配布資料確認】 【都市局長挨拶】
事務局	それでは、地域公共交通会議規則第 6 条の規定により、会議の進行につきまして、正司会長よろしく願いいたします。
会長	会議次第に沿って進行したいと思います。 会議次第「2 審議事項」の 「(1) 姫路市総合交通計画の事業評価について」、事務局より説明をお願いします。
事務局	【事務局説明】 「姫路市総合交通計画の事業評価について」
会長	ありがとうございました。 先ほど事務局から説明のありました通り、多くの事業は計画通り進んでいるようであります。 何かご質問やご意見がありましたらご自由にご発言いただければと思います。いかがでしょうか。
会長	コミュニティバスのガイドラインを前回この会議で改訂しましたが、議会な

	どでコメントなどはありましたでしょうか。
事務局	議会での質問等はございませんでした。また、6月に開催された建設委員会でも特にご発言はございませんでした。数値目標等を入れて改訂しておりますので、よりよい地域交通となるよう活用していきたいと考えております。
会長	ありがとうございます。各地域の未来に繋がる議論が進む材料になればと思っています。
委員	先ほど事務局から、市民1人当たりの公共交通への公的資金投入額が2025年度の目標が940円であるのに対して、実績は1120円であったと説明がありました。 2030年度は目標額を930円としており、2025年度と比較して10円低い金額となっていますが、これは運賃を値上げし補えばよいという考えなのでしょうか。
事務局	ご質問ありがとうございます。 当初計画を策定した際は、景気が良くなっていき収支率が上がっていくという想定で策定しています。 原則補助金の投入というのは、赤字を補填するために行いますので収支率が上がってくると、赤字額が減少し、おのずと補助金の額が減っていきます。そのため、運賃の値上げを考えて策定した計画ではございません。
会長	元々は乗車人数を増やす、公共交通の利用者を増やすという目標に連動したものとなっています。
委員	実績と目標との間に差があるので、この数値目標を掲げていれば、差が広がったままになってしまうのではないかと思います。質問しました。
事務局	バスの補助金は、2カ年前の3ヶ年平均で補助額を計算します。今回この計算の期間がコロナ期間中であり、利用者が減っていく中で便数は維持したまま

会長	運行をしていたため、赤字額が増えましたが、バス事業者において、運賃改定をされましたので、今後収支は改善し赤字額は徐々に減少していくものと考えております。 一方で、コロナ期間が終わり、コロナ期間中にできなかったバス車両の購入などの投資が増えていきます。収入も増えるが支出も増えるため今後の決算額はまだ分かりませんが、赤字額は減っていく見込みと考えております。 令和 3 年の計画を立てた頃は 1030 円、1040 円ぐらいでしたが、公共交通に公金を投入するとしても、もう少し投入金額を少なくする基準にしないと、特定の路線、エリアに補助金が偏ってしまうのではないかとという考えもあり、議論の結果このような目標を設定しました。 ただ、その後コロナが発生しイレギュラーな事態となりました。現在は持ち直し始めていますが、以前の水準と比較しても少し高い金額となっています。これは市民の方々の公共交通手段を支えるという意味では良いが、お金の使い方という面で考えるとこれから議論をしていかないといけません。 これだけのお金を投入しても地域公共交通を維持していくべきということになるのか、少し公金を投入しすぎているとなるのかは、皆さんと一緒に考えていくべきだと感じています。
会長	他にご意見はございませんか。
委員	ご説明いただいたことに関しては質問や意見はないのですが、計画のうち、時間の関係もあるためトピックとして、大きなものを二つ選んでご説明いただいたかと思います。全ての事業に対して評価をされているのであれば、参考資料として一覧を作成していただき会議資料に添付していただければ、この会議の議論がより実効性のあるものにできるのではないかと感じましたので、ご検討いただければと思います。
事務局	ありがとうございます。 次回の会議に向けて改善してまいりたいと考えます。

会長	ありがとうございます。他にいかがでしょうか。
会長	特にお声が上がりませんのでいくつかご意見やご質問はありましたが、原案を修正する必要のあるご意見はなかったかと思っております。 そこで本議題、原案通り承認ということでお認めしてもよろしいでしょうか。
委員一同	【異議なし】
会長	ありがとうございます。 続きまして、「(2) 令和 8 年度姫路市地域間幹線系統確保維持計画の変更について」事務局より説明をお願いします。
事務局	【事務局説明】 「令和 8 年度姫路市地域間幹線系統確保維持計画の変更について」
会長	ありがとうございました。 珍しいパターンですが減価償却方式の変更に伴い、昨年 6 月に認定した計画の記載事項の一部を修正するものです。計画の変更は承認が必要となります。 何かご質問等ございましたらご自由にご発言いただければと思います。いかがでしょうか。
会長	特にご意見が出ないようですので、お諮りしたいと思います。本議題、原案どおり承認ということでお認めしてもよろしいでしょうか。
委員一同	【異議なし】
会長	ありがとうございます。それでは承認とさせていただきます。 なお、事務局からありました通り、今後国への報告の過程で些細な修正が求められることがあった場合は、事務局と会長で対応させていただきますので、その点もあわせてご了承願います。

会長	続きまして、「(3) 令和 9 年度姫路市地域間幹線系統確保維持計画の策定について」事務局より説明をお願いします。
事務局	【事務局説明】 「令和 9 年度姫路市地域間幹線系統確保維持計画の策定について」
会長	ありがとうございます。 地域間幹線系統ですので、市域をまたがるバス系統ということになります。以前は県が引き受けていましたが、各自治体で議論するということに取り扱いが変わっており、姫路市だけでなく関係自治体も同様の議論を行うものになります。 何かご意見やご質問があれば自由にご発言いただければと思います。いかがでしょうか。
会長	特にないようでしたら、原案どおりご承認いただけますでしょうか。
委員一同	【異議なし】
会長	ありがとうございます。それでは承認とさせていただきます。 なお、先ほどと同様で、国への報告の過程で些細な修正が求められることがあった場合は、事務局と会長で対応させていただきますので、その点もあわせてお認めいただきますようお願いいたします。
会長	続きまして、「(4) 令和 9 年度地域内フィーダー系統確保維持計画の策定について」事務局より説明をお願いします。
事務局	【事務局説明】 「令和 9 年度地域内フィーダー系統確保維持計画の策定について」
会長	ありがとうございました。 ご意見やご質問があれば自由にご発言いただければと思います。いかがでし

	ようか。
会長	地域内フィーダー系統の議論とは少し逸れるのですが、「ひめさんぽ」のポイントが付与されるのは姫路市が行っているコミュニティバスに乗った場合ということでしょうか。
事務局	1回乗っていただくと5ポイントを付与し、1ポイント1円換算でキャッシュレス決済の使えるお店で利用できます。
会長	その予算は福祉部門が確保されているのでしょうか。
事務局	福祉部門ではなく交通部門の予算になります。
会長	マイナンバーカードと連携はしているのでしょうか。
事務局	「ひめさんぽ」を申し込む際に市民であることを確認するために、マイナンバーカードや運転免許証が必要となりますが、連携はしておりません。
会長	フレイル予防では日頃の運動が大切というのは以前から言われているところで、外出支援ということで補助金を入れながら事業を行っている側面があることでもあるしという理解でよろしいですね。
会長	地域内フィーダー系統確保維持計画について、ご質問等いかがでしょうか。
会長	坊勢は本当に頑張ってコミュニティバスに乗車してくださっていてありがたい地域です。家島も以前は頑張っていました。高齢化もあり人口のわりに乗車人数が伸び悩んでいて心配です。福崎町との連携バスは順調に進んでいますね。連携のコミバスは珍しいケースですが先進的なケースになっているかなと思っています。
会長	特にご質問等の声が上がりませんので、原案どおりご承認いただけますでし

	ようか。
委員一同	【異議なし】
会長	ありがとうございます。それでは原案どおり承認とさせていただきます。繰り返しになりますが、国への報告の過程で些細な修正が求められることがあった場合は、事務局と会長で対応させていただきますので、その点もあわせてお認めいただければと思います。
会長	続きまして、「(5) コミュニティバス溝口お買い物便のルート変更等について」事務局より説明をお願いします。
事務局	【事務局説明】 「コミュニティバス溝口お買い物便のルート変更等について」
会長	ありがとうございました。 ルート変更の理由は先ほど説明のあった通りで、それに伴い少し運行時間が変わります。それについてもご審議いただく必要がございます。 何かご意見やご質問があれば自由にご発言いただければと思います。
会長	特にご質問等の声が上がりませんので、原案どおりご承認いただけますでしょうか。
委員一同	【異議なし】
会長	ありがとうございます。それでは原案どおり承認とさせていただきます。なお、実際の運行に当たっては、関係機関との調整により、些細な変更が起こり得ます。その際は事務局で対応させていただきますので、その点もあわせてお認めいただければと思います。
会長	審議事項については以上になります。

事務局	続きまして、会議次第「3 報告事項」に移りたいと思います。 事務局より説明をお願いします。 【事務局説明】 ・地域公共交通会議離島航路分科会の審議結果について
会長	ありがとうございました。ただいまの報告につきまして、ご意見やご質問があれば自由にご発言いただければと思います。
会長	ないようですので次の報告事項に移りたいと思います。 事務局より説明をお願いします。
事務局	【事務局説明】 ・地域公共交通燃料価格高騰対策支援について
会長	ありがとうございました。ただいまの報告につきまして、ご意見やご質問があれば自由にご発言いただければと思います。
会長	ないようですので次の報告事項に移りたいと思います。 事務局より説明をお願いします。
事務局	【事務局説明】 ・南西部地域における路線バスのあり方について
会長	ありがとうございました。ただいまの報告につきまして、ご意見やご質問があれば自由にご発言いただければと思います。
会長	具体的にどのような形で地域と話し合いを進めていくのかについては、これから検討していくと思えばよろしいでしょうか。
事務局	6 月に開催された市議会定例会の建設委員会でのこの議題をご報告させていた

	できました。これから神姫バスとともに地元の方と話し合いを進めていく段階でございます。 また、7 月になりましたら地域の声を聞く機会といたしまして、行政懇談会もございますので、地域の皆様の声を聞きながら、こういった形が持続可能なバス路線となるのかということについての議論をこれから始めていきたいと考えております。
会長	広畑や網干は歴史のある地域ですし、しっかりと話し合いを進めてもらえたらと思います。
会長	ご意見やご質問がないようですので、会議次第「4 その他」に移りたいと思います。 委員の皆様、他に何かご意見や情報提供等ございませんか。
会長	ないようですので、以上で本日の審議を終了します。 それでは事務局に進行をお返しします。
事務局	委員の皆様におかれましては、熱心にご審議いただきましてありがとうございます。 それでは、以上をもちまして第 29 回姫路市地域公共交通会議を終了させていただきます。皆様のご協力によりまして、円滑に会議を進行することができました。 本日は、誠にありがとうございました。 以上